

## 令和3年度 第1回 新潟市立白根図書館協議会 議事概要

---

**日時：** 令和3年7月27日（火） 午前10時30分～正午  
**場所：** 白根学習館2階 ルーム2  
**出席者：** 新潟市立白根図書館協議会 栗田委員、齋藤委員、関根委員、  
藤村委員、山本委員、鷺尾委員  
事務局 松田館長、伊藤主任、坂田主査、中山主査  
**傍聴者：** なし

---

- 1 開会
- 2 館長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 委員自己紹介
- 5 事務局自己紹介
- 6 会長・副会長選出  
協議会委員の互選により、山本委員を会長、藤村委員を副会長に選出
- 7 議事
  - (1) 令和2年度図書館評価について  
(事務局) 案件概要説明  
  
(山本委員) 予約件数だが、市立図書館に所蔵のない本を他の自治体の図書館から取り寄せして提供した場合も含まれているのか。  
(事務局) 含まれている。  
(藤村委員) レファレンスは来館しての依頼だけか。  
(事務局) 電話や図書館のホームページからの依頼もある。  
(山本委員) 新型コロナウイルスの流行の影響で「おはなしのじかん」の休止があったと説明があったが、期間を確認したい。また他に影響のあった事業についても教えてほしい。  
(事務局) 「おはなしのじかん」は令和2年の3月から休止し、令和2年度の8月に再開した。その他に白根図書館では児童に図書館員を体験してもらう「図書館員になってみる日」や「ぬいぐるみおとまりかい」、「大人のための朗読会」、月潟図書館では「星空観望会」を感染予防対策が十分にできない恐れがあり中止した。またブックスタートも絵本の読み聞かせを省略し、できるだけ短時間でやっている。  
(藤村委員) 入館者の実績を載せているが、新型コロナウイルス流行の影響

で減っていると思う。それでも評価の対象とするのか。

(事務局) その時に影響のあった理由なども示したうえで、数値としては必要なので出していきたい。

(関根委員) 南区の登録者というのは、どういう意味か。

(事務局) 南区の図書館で登録をした利用者という意味。最近は広域利用も増え、近隣の協定を結んだ市町村の方が南区の図書館で登録することもある。

## (2) 令和3年度の事業

(事務局) 案件概要説明。

(山本委員) 令和3年度事業計画一覧において、今年度中止する事業や再開する事業も示した方がわかりやすいと思う。

(藤村委員) 図書館の取り組みをみると、限られた予算と人員で工夫してやりくりしているように思う。新しいことに取り組むのではなく今までしてきたことを、本当に届けたい人に届けるためにはどうしたらよいかを考え、実施していったらどうか。例えば、子育て応援コーナーを本当に必要としている人たちに結びつけるために、保健センターで行っている育児相談会などでPRしてもらうなどできるはず。すべてを図書館員がするのではなく、他の部署に協力をお願いして実施することで効果があがることもあるのではないか。

(栗田委員) 図書館の説明を聞いて、何をしているか詳しく知ることができた。

(斎藤委員) コロナ禍で先が見えず、予算も厳しいが、市民の皆さんに役に立ち、愛される図書館にしていきたい。

(関根委員) 令和2年度は入館者が大きく減少し不安だったが、貸出冊数などはそれに比べて減り幅が少なく安心した。これからもどうなるかはわからないが地道に努力していくしかないと思う。

## 9 閉会

### 【配付資料】

資料1-1 白根図書館の概要

資料1-2 月潟図書館の概要

資料1-3 味方地区図書室の概要

資料2-1 第二次新潟市立図書館ビジョン概要版

資料2-2 第三次新潟市子ども読書活動推進計画概要版

- 資料 3 第二次新潟市立図書館ビジョン 令和2年度実績 評価シート
- 資料 4-1 令和3年度 南区図書館・図書室当初予算
- 資料 4-2 令和3年度事業計画（白根図書館）
- 資料 4-3 令和3年度事業計画（月潟図書館）
- 資料 5 新型コロナウイルス感染症への図書館の対応について